

緑 GO GREEN でいこう

地球ひとつで生きる



3/25 会員の蛇石郁子さん(福島県郡山市議)が庁舎前で世界気候アクションに参加



3/25 松本なみほ共同代表が神戸製鋼石炭火力発電所前で世界気候アクションに参加



4/10 会員の小笠原学さんが「汚染水の海洋放出 反対アクションin静岡」で海の安全をアピール

日本と韓国のヤンググリーンズが 東アジアの平和を語る



リー・ジェオウンさん(韓国YG)

私たちの東アジアは、過去から現在まで、東アジア諸国内の葛藤だけでなく、特に中国と米国の葛藤

が平和を脅かす要因の代表的要素だと考えます。

南北に各政府が樹立された後、3年間の戦争を経験しました。米軍は南北の休戦状態や、米軍と中国の対立関係を理由に韓国や日本などに駐留して

いますが、私たちはこれが平和を脅かす要因の代表的要素だと考えます。

寺前…東アジアの平和を脅かす要因として、皆さんが一番懸念していることは何ですか？

私たちは戦争の脅威の中で
生きている

寺前…東アジアの平和を脅かす要因として、皆さんが一番懸念していることは何ですか？

ロシアによるウクライナへの侵攻をきっかけに安全保障のあり方が問われています。そこで本紙では、日本と韓国ユースメンバーによる紙面座談会を企画し、東アジアの平和をテーマに率直な思いを語っていただきました。

韓国ユース・グリーンズ(韓国YG)▶ 24才以下の若者で構成される。地域の若者の活動だけでなく、全国レベルの社会運動を担い、地方選挙をめざす活動も行なっている。

ヤンググリーンズ・ジャパン(YGJ)▶ 緑の党グリーンズジャパンの連携組織。若年層が中心。



寺前南さん(YG)

のような強大国の対峙によって、戦争の脅威の中で生きています。

高橋…私も、一番の懸念は日本や韓国に駐留している米軍基地であると考えます。アメリカとの軍事同盟によって東アジアの平和が維持されているという見方もありますが、反面、中国

も増しており、各国が軍縮を躊躇するような状況も招いています。また日本においては沖縄県に米軍基地が集中し、戦後から今に至るまで過度な負担を現地の人々に強いて、根強い反対運動が続いています。

寺前…この問題を解決するために必要なものは何ですか？

高橋…まず、日本や韓国はアメリカとの軍事同盟を解消し平和友好条約を締結することで在留米軍を排除する必要があります。同時に中国や北朝鮮などの近隣諸国との対話を継続的に続けていき、同盟を結び、EUのように集団としての防衛体制を構築すべきです。また日本において自衛隊は国際災害救助隊としての役割に特化し、世界中で起こる災害に対して国境を超えた支援をしていくことで他国との信頼関係を構築していくことが可能です。

リー…私は、(日本と韓国を含め)すべての東アジア諸国での米軍基地撤退が必要だと考えます。これを土台に韓国では優先的に南北韓の終戦宣言を行い、最終的には南北の合意からなる平和統一をしなければならなりません。東アジアの中心にある朝鮮半島で、最初に戦争からの脅威が消えれば、隣国の戦争脅威と対峙もすぐに消えると信じています。

平和のためにも脱原発を

寺前…平和を脅かす要因として、他に懸念していることはありますか？



野中康生さん(YGJ)

リー…人間による無差別的な乱開発です。

2011年の福島原発事故をめぐり、隣国で経験したにもかかわらず、韓国は原発の開発を減らしていません。

野中…ロシアによるウクライナ侵攻を通じて原発が攻撃され、水素爆発のような事象によってその地域が壊滅的な被害を受ける懸念があることが判明しました。やはり、原発を順次廃炉にしていき、原発が攻撃対象になるようなリスクを減らすことが唯一の解決策であるといえます。

寺前…皆さんは、平和構築のためにどのような運動を展開していこうとお考えですか？

野中…緑の党の脱原発運動を継承しつつ、YGJでもメンバー各自あるいは、団体を通じて独自の脱原発を推進するような運動などを展開していきたいです。

高橋…現在、日本の国会では保守系の議員を中心として9条を含む憲法改正の議論が行なわれていますが、私たちは平和憲法を守る議員を国政選挙で一人でも多く当選させるために、地域で選挙応援をしていきます。

リー…まだ韓国YG内で平和構築のための企画はありません。しかし、緑の党は韓国だけでなく、全世界にある政党です。だから私たちは東アジアだけでなく、世界中の緑の党、青年緑の党、青少年緑の党と結合して平和を構築する多様な活動を進めてみたいですね。

寺前…お話し、ありがとうございます！

ワークショップに集まる韓国ユースメンバー



高橋ゆうやさん(YGJ)

ストップ! 気候危機こそ 参院選の最重要課題

□ シアによるウクライナへの侵略を受け、7月の参院選に向けて「軍備の増強」「敵基地攻撃能力」「緊急事態条項」を求める声が上がっています。しかしこの戦争の悲劇は、平和を守る枠組みの構築と強化が急務であること、独裁者に権限を集中させることがいかに深刻な事態を引き起こすのか、自由や民主主義がいかに大切なのかをあらためて明らかにしています。 際限のない軍備増強や強権政治に、私たちの未来を委ねることはできません。感染症拡大で疲弊した暮らしや地域経済の再建、深刻な気候危機問題、これらと密接につながる格差や貧困問題こそ、政治が向き合ふべき課題です。

私たちは緑の党は、緑の政治理念を共有できる候補者と、待たなしの最重要課題としての「気候危機対策の抜本的強化」、そして「格差と貧困の解消」「ジェンダー平等・多様性社会」「ユニバーサルを進め、平和と参加民主主義の実現」を主軸とする政策協定を締結しました。仲間たちと連携し、この参院選で全力を尽くしましょう。

(運営委員会)

第26回参議院選挙に向けて 推薦を決定!

2022.5.13 現在



全国比例区

福島みずほ
社民党
現職

全国比例区

辻元清美
立憲民主党
前衆議院議員

全国比例区

長谷川ういこ
れいわ新選組
新人
(緑の党会員)エコロジカルな
知恵社会的
公正・正義参加
民主主義非暴力・
平和持続
可能性多様性の
尊重緑の党 グリーンズジャパン
http://greens.gr.jp

地球ひとつで生きる

*市民の政治への直接参加を重視する新しい政治運動

世界のみどり

緑の党は世界の100以上の国や地域で活動し、グローバル・グリーンズ(GG)というネットワークをつくっています。

2/15—アジア太平洋緑の党連盟(APGF)が、ロシアとウクライナの緊張激化に懸念を表わす声明発表。

2/28—GGが声明発表。国際社会がロシアの侵略に対して強力かつ統一的に平和的対応をすることを呼びかけた。

3/8—アジア太平洋女性ネットワーク(APGFWN)では国際女性デーに向けて各国の女性を紹介。日本からは運営委員・東京都議の漢人あきこが登場。



3/9—ウクライナ緑の党代表ヴィターリー・コノフさんが防空壕で書いたという訴えがメールで届いた。

3/26—GGがウクライナに連帯するウェビナーを急遽開催。



4/16—2001年の同日、GG憲章が採択されたGG誕生日に合わせ、各国メンバーがメッセージ動画を寄せた。日本から漢人あきこが参加。

4/22—アジア太平洋緑の党連盟がラマダン期間中のイスラエルによるパレスチナ人への攻撃を非難。(各声明や訴えの全文、動画はHPに掲載しています)

自治体選挙

2/20	東京都町田市市長選	清原おさむ	新	非	推薦	残念
4/3	東京都清瀬市長選	池田いづみ	新	非	推薦	残念
	埼玉県久喜市議選	いのまた和雄	現	会	推薦	当選
4/17	静岡県藤枝市議選	八木まさる	現	サ	推薦	当選
	東京都練馬区長選	吉田健一	新	非	推薦	残念
5/22	千葉県野田市議選	山崎やすし	新	サ	推薦	
	東京都中野区長選	酒井直人	現	非	支援	
5/29	新潟県知事選	片桐なおみ	新	非	推薦	
6/19	東京都立川市議選	山本ようすけ	現	会	推薦	
	東京都杉並区長選	岸本さとこ	新	非	推薦	
9/4	兵庫県高砂市議員選	井奥 まさき	現	会	公認	

新:新人 現:現職 / サ:サポーター 会:会員 非:非会員



<http://greens.gr.jp>
E-Mail greens@greens.gr.jp

〒165-0026
東京都中野区新井2-7-10サンファスト301
TEL 03-5364-9010 FAX 03-3389-0636

会員・サポーター募集しています

カンパにご協力をお願いします

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行
口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党
他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金
店名:〇一九(ゼロイチキュウ) 口座番号:262967

私たちが世界平和に貢献するためには

ロシアのウクライナ侵攻から本稿執筆時点でおおよそ2ヶ月が経過した。武力紛争は、長期化するほど、終戦合意のための条件が複雑化する傾向があるが、現時点で可能な限り単純化して整理してみたい。

戦争の終結は、紛争当事者間の合意によってのみ達成できる(一方の当事者が全滅しない限り)。終戦合意は、互いに達成したい条件(目標=ゴール)を並べ合い、いずれを取るかを決めることで導かれる。

ロシア側の主要なゴールは①ウクライナの中立化(NATO非加盟)②クリミア半島におけるロシアの主権とドンバス地方の「独立」の承認だ。

一方、ウクライナ側のゴールは①ロシア軍のウクライナ領からの即時撤退 ②ロシア軍がウクライナ領土に侵攻してこない保障となるだろう。

以上が成立するのであれば、ウクライナがロシアの条件①を飲む代わりに②を当面諦めてもらう「妥協」を成立させることで、ウクライナの条件は2つと

も達成可能となることがわかる。あとは、ロシア側にそれを「実利のある妥協案だ」と思わせることができれば、十分実現可能な話となる。

もちろんこれは限られた紙幅の中で極限まで単純化した理屈上の話であり、現実にははるかに複雑だ。だが、上記を基本線として肉付けしていく作業は十分可能である。

ただし、その方向を目指す中で現在の日本ができることは限られている。人権後進国であることがもはや世界にバレているからだ。現在の日本政府には、国際社会に対する説得力が著しく欠けている。

そこから導かれる、私たちが世界の平和に貢献するために達成すべき最重要ゴールは、日本自身が変わることを世界に示すこと。つまり「一時的ではない政権交代」だ。来たる参院選を、その一里塚とせねばなるまい。

足立力也 (APGF運営委員)



運営委員会より 2～5月に発表した主な声明・談話

●ホームページで内容をご覧ください

2/25	ロシア軍によるウクライナ攻撃の即時停止と平和的解決を
3/1	IPCC 第2作業部会第6次評価報告書の発表を受けて ～政府は「2030年脱石炭」と「途上国への補償」で先進国の責任を果たせ
3/7	ロシア軍によるウクライナへの原発攻撃の即時停止を
3/8	国際女性デーにあたり～紛争や戦争の下で苦しむ女性がいけない世界を目指して
3/11	11年目の「3.11」～進行する危機を前に、脱原発と社会の転換への決意をあらたにします
3/23	ゼレンスキー大統領の国会演説について
4/12	IPCC 第3作業部会第6次評価報告書の発表を受けて ～政府は「炭素税ベーシックインカム」や「公正な移行」の議論を始めよ
5/3	日本国憲法施行から75年 ～平和と憲法を脅かす深刻な危機の中で、「緑の政治」の実現を



選挙スクール2022

来年の統一自治体選挙に立候補を検討している新人対象に、公職選挙法の基礎から学べる選挙スクールを今年も行います。

7月23日(土)から6回講座

ぜひ、ご参加ください。

2022増補版の活用を！
フルカラー 全72ページ 頒価2,000円



7月
開校!

詳しくは



平和のために行動するグリーンズ!

長野 ———— 緑の党信州 共同代表 村井完江

ウクライナがロシアから侵攻されてから、3ヶ月。一日も早く停戦しなければ犠牲者が増えるばかりだ。毎日どうしたらいいのかと考えている。連続講座を企画した。まずは、鵜飼哲(フランス現代思想)×成澤孝人(憲法学)「ウクライナ・ロシア戦争と日本国憲法」から始まる。学び考えること、街頭で意思を示すこと、市民同士でつながることをやっていきたい。



街頭で平和のためのスタンディング

大阪 ———— 豊中市議 木村真

豊中市にはロシアの総領事館がある。これを活かして民間レベルで交流しようと「とよなか日ロ交流協会」設立の準備を進めていた矢先のロシア軍ウクライナ侵攻。これを受け、3月18日、プーチン大統領宛申入書を持って総領事館へ。テルスキフ総領事と面談し、「直ちに戦闘を止め、軍の撤収を」「友人として深く憂慮している」と訴えた。



テルスキフ総領事と約1時間面談